

8 国立情報学研究所の取り組み

著者	木下 聡
内容記述	研修：令和元年度大学図書館職員長期研修 主催：筑波大学 期間：令和元年7月1日～7月12日 会場：筑波大学春日エリア情報メディアユニオン2階メディアホール等
発行年	2019-07
URL	http://hdl.handle.net/2241/00157198

国立情報学研究所の取り組み

国立情報学研究所
学術基盤推進部次長
木下 聡

1. 国立情報学研究所の概要

- ・設置目的
- ・沿革
- ・取り組みの全体像: 研究と事業の両輪
- ・組織

2. 国立情報学研究所の事業 — 学術情報基盤の構築と運用 —

- ・事業の全体像: 学術情報ネットワーク事業と学術コンテンツ事業
- ・SINET: 学術情報ネットワークの構築・運用
- ・クラウド: クラウド活用支援による研究教育環境の高度化
- ・認証: 大学間連携を支援する学術認証
- ・セキュリティ: 情報セキュリティ強化体制の基盤構築
- ・コンテンツ: 学術情報流通の推進
- ・大学との連携: 図書館+情報基盤センター

3. 学術情報流通の推進

- ・学術情報の公開・発信: CiNii、KAKEN
- ・目録所在情報サービス: NACSIS-CAT/ILL
- ・電子リソースの管理データの共有サービス: ERDB-JP
- ・電子アーカイブ事業: NII-REO
- ・これからの学術情報システムの在り方について: CAT2020

4. オープンサイエンスの推進

- ・学術機関リポジトリ: JAIRO Cloud、IRDB
- ・オープンアクセスリポジトリ推進協会: JPCOAR
- ・学術情報流通推進委員会: SPARC Japan
- ・オープンサイエンス推進のための研究データ基盤: GakuNin RDM、WEKO3、CiNii Research
- ・人材育成: RDMトレーニングツール

5. まとめ

- ・共考共創（一緒に考え、皆で創る）Co-design and Co-create